



●取付けされる方に必ずお渡しください。掲載番号順に施工してください。

■取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …取付けを誤った場合、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険または物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意



●本製品は、製品重量が最大19kgとなります。取付けは対応する人数で行ってください。思わぬケガをするおそれがあります。



●下枠が垂れ下り、障子が落下するおそれがありますので下記事項をお守りください。

・必ず45×100mm以上の窓台(敷居)・30mm厚以上の間柱(ピッチ500mm以下)で開口部を作ってください。

・指定のねじで枠を固定してください。

・開口部を付け枠などでふかす(調整する)場合は、一体物と同じ強度になるよう取付けてください。

●アーム取付ねじは2.5±0.5N・m{25±5kgf・cm}のトルクで止めた後、ゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。アームが外れ障子が落下するおそれがあります。



●漏水防止のため、下記事項をお守りください。

・本製品取付け後、サッシ枠と躯体の取合せ部に防水テープ(別売)を張ってください。

防水テープとサッシ枠との納まりについては、防水テープ取扱説明書を参照してください。

・枠の水平・垂直を正確に出して取付けてください。

・浴室にご使用の場合は、必ず浴室防水部品セット(別売)をご使用ください。

■取付上のおお願い

●反り防止のため、樹脂面を直射日光に当てた状態で放置しないでください。

●樹脂は割れたりキズついたりしやすいため、ぶつけたりこすったりしないでください。

●樹脂材に荷重がかからないよう、保管・輸送の際は保護してください。

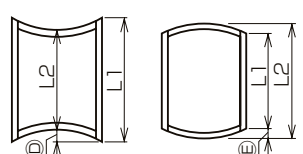
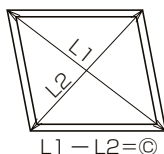
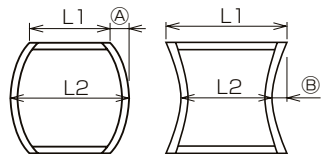
●躯体に固定する際に、サッシ枠が下記の寸法以下になっているかを確認して取付けてください。

●連窓・段窓する場合は、必ず連窓方立・段窓無目の組立説明書もご覧ください。専用部品の取付けおよび組立ての手順が異なります。(防火戸 FG は連窓・段窓ができません)

■サッシ枠のフクレ・ツツミ

■サッシ枠対角差

■サッシ上下枠の内反り・外反り



L2-L1	A
3	1.5

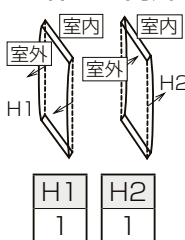
L1-L2	B
3	1.5

C
2

L1-L2	D
3	2

L2-L1	E
3	1.5

■サッシ枠のねじれ ■サッシ枠の室内外の反り



H1	H2
1	1



※下記内容は重要事項ですので必ず点検してください。

No.	チェック内容	
1	防水テープはピンホールを生じさせずに圧着しましたか？	☐
2	ねじは適正トルクで止められているか？	☐

■ねじ一覧表

①	㊦
枠取付ねじ(低頭ねじ)φ3.1×25	ナベ小ねじワッシャー付きM4×10

■取付順序

1 枠の仮止め

●開口部の水平・垂直を確認し、枠を仮止めします。

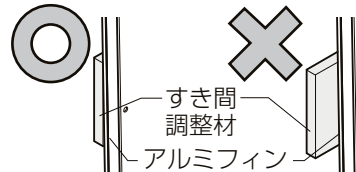
2 枠の調整と固定

●下げ振り・水準器で枠のねじれ・倒れ・ゆがみを直した後、固定します。

※ねじを固定する際は、柱と縦枠および上下枠アルミフィンのすき間に必ず適切な厚さの調整材を入れてください。縦枠および上下枠が外側にこるび、開閉不良など不具合が発生することがあります。

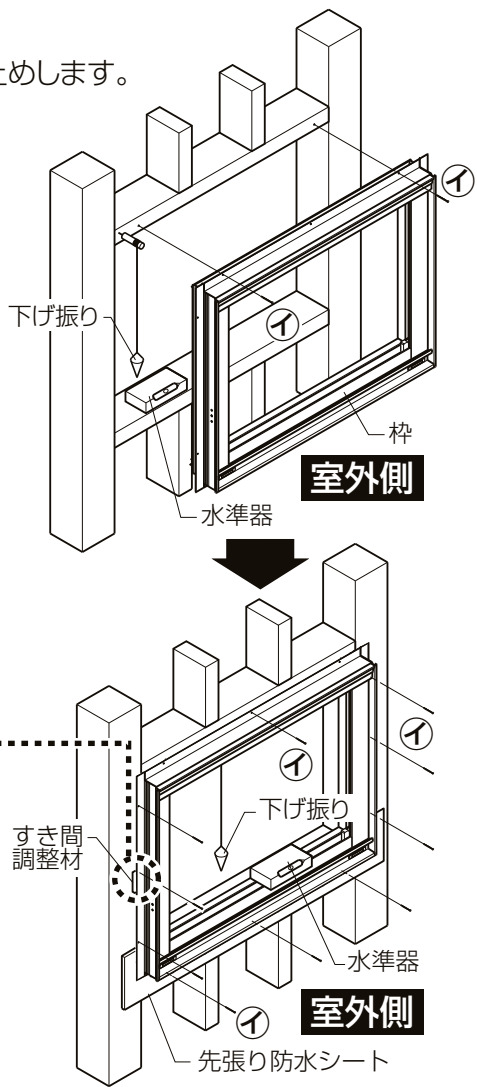
お願い

※アルミフィンから調整材がはみ出さないように注意してください。



お願い

※枠の取付けの際には冒頭の取付上のおお願いに記載されている許容範囲内で取付けされているか確認の上、取付調整を行ってください。許容範囲を超えると開閉不良など不具合が生じるおそれがあります。



▲注意



●漏水防止のため、下記事項をお守りください。

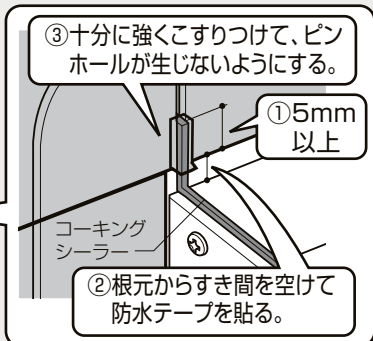
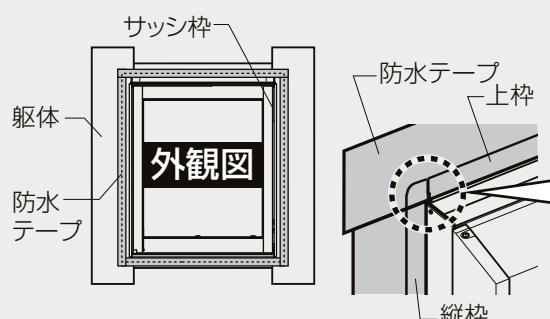
・枠の水平・垂直を正確に出して取付けてください。

・本製品取付け後、枠と躯体の取合せ部に下記①～③に従って、防水テープ(別売)を張ってください。

①コーキングシーラーに5mm以上重ねる。

②根元からすき間を空ける。

③ピンホールを生じさせないように必ず圧着する。

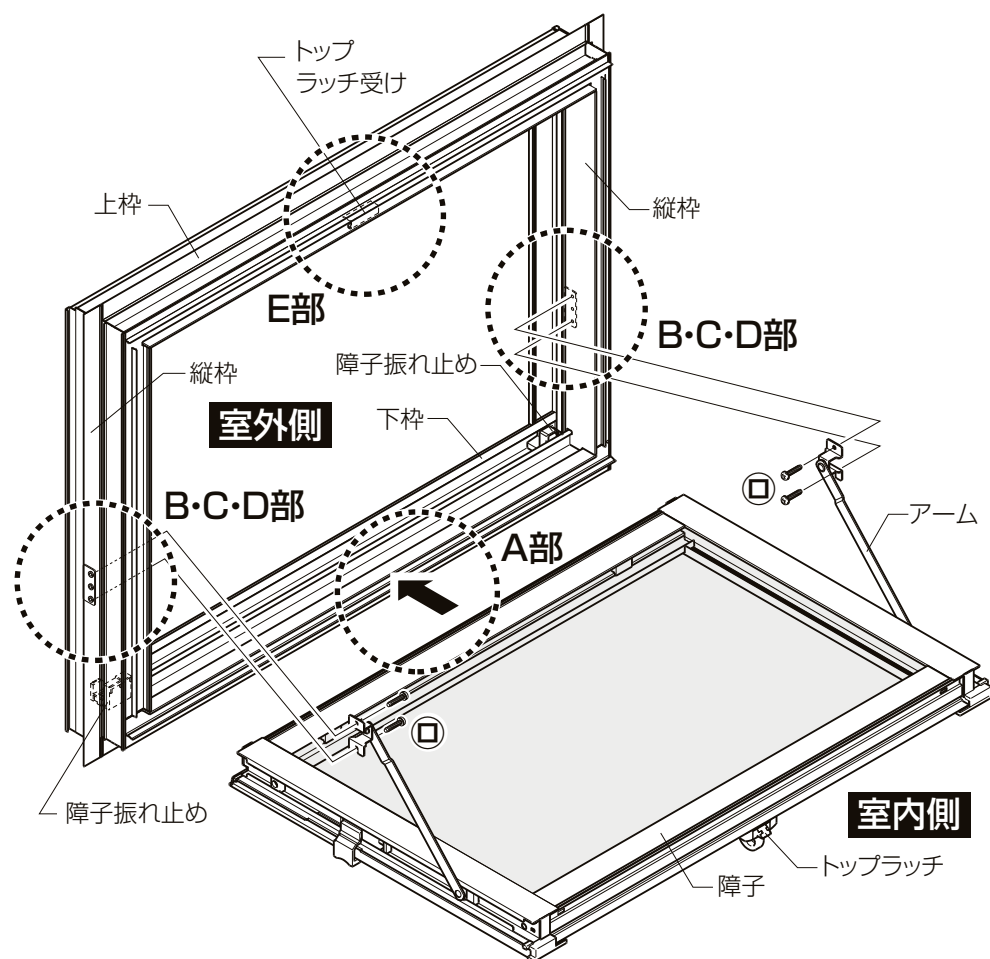


3 障子の取付け

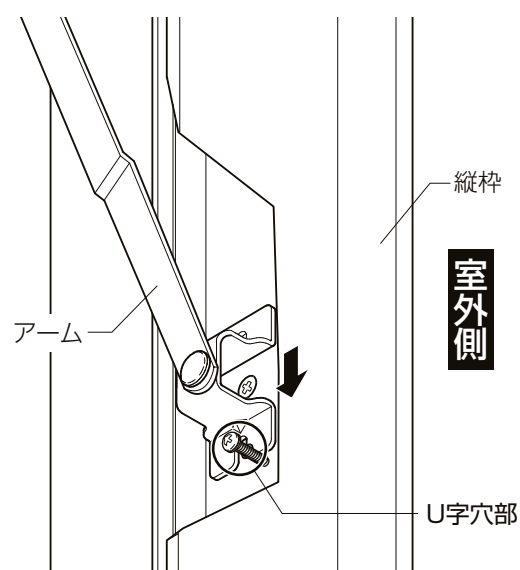
【現場での障子を取付ける場合】

※逆の手順で障子を取り外せます。

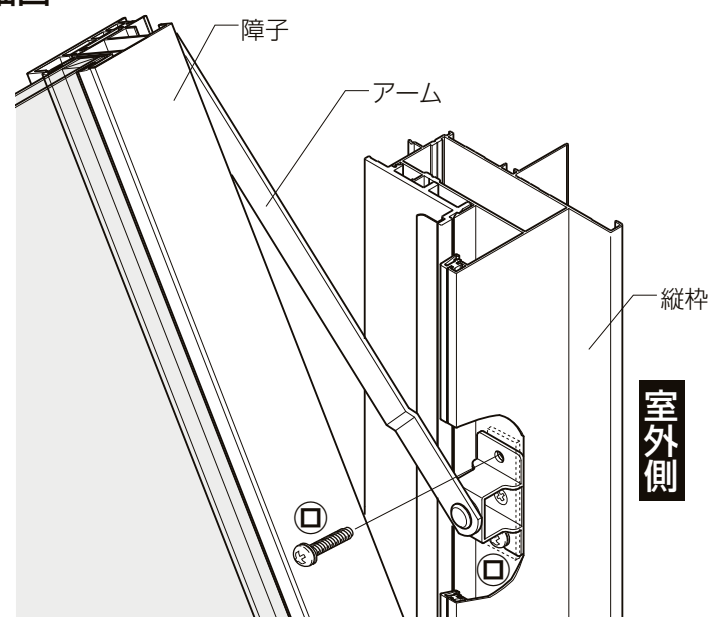
- ①室外側を上にして障子を寝かせ、下枠を下枠にはめ込みます。(A部詳細図)
- ②下枠両端に付いている障子振れ止めの間に障子が入っていることを確認し、障子を起こします。
- ③取付ねじ1本を左右縦枠の取付穴(下側)に途中(半分)まで取付けます。(B部詳細図)
- ④アームの取付座U字穴部を縦枠に取付けたねじに引っ掛けます。(C部詳細図)
- ⑤アーム取付ねじ4本をすべて固定します。(D部詳細図)



■C部詳細図



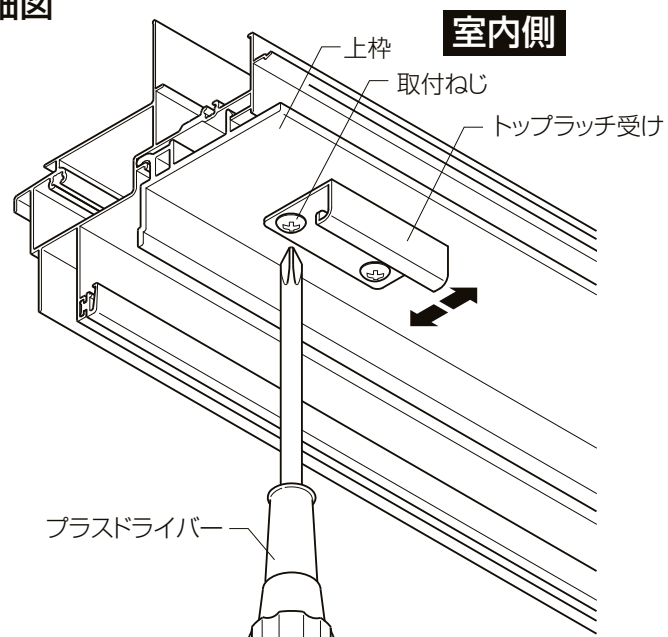
■D部詳細図



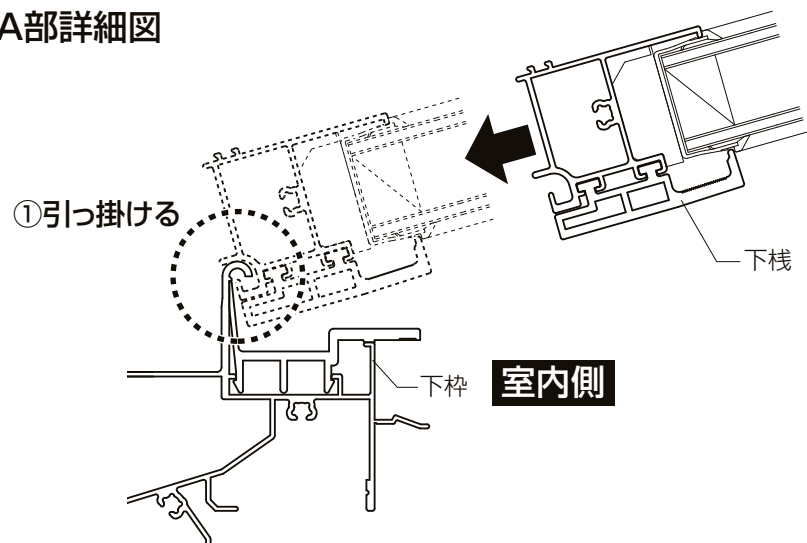
4 トップラッチ受けの調整

- トップラッチがトップラッチ受けに掛からない場合、または建込んだ障子がガタつく場合は、トップラッチ受けの取付ねじをゆるめて位置を調整し、取付ねじを締め直します。(E部詳細図)

■E部詳細図



■A部詳細図



▲注意



- アーム取付ねじは $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$ ($25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$)のトルクで止めた後、ゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。
アームが外れ障子が落下するおそれがあります。

■B部詳細図

